

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



写真提供:竹島知憲 会員(秋田東ロータリークラブ) 岩見三内にて

## CONTENTS

- |                   |   |                                    |   |
|-------------------|---|------------------------------------|---|
| ■ 表紙              | 1 | ■ クラブ活動報告                          | 5 |
| ■ 平澤ガバナー メッセージ    | 2 | ■ コーディネーターNEWS 12月号                | 6 |
| ■ 国際ロータリー会長 メッセージ | 3 | ■ 新会員紹介、PHF・MPHF紹介、物故者情報・米山梅吉記念館便り | 7 |
| ■ 地区行事開催レポート      | 4 | ■ 12月のRIレート、文庫通信、10月会員数・出席報告       | 8 |



国際ロータリー第2540地区  
ガバナー 平澤 孝夫

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目6-1 秋田ビューホテル707

TEL:018-825-0288 FAX:018-825-0288 E-mail:rid2540g16-17@clock.ocn.ne.jp

## 地区大会を終えて

さる11月12、13の両日、秋田市で開催された2540地区大会は、地区会員をはじめ、ご出席の大勢の皆さまのご協力、ご支援の下、無事終了することができました。深く感謝申し上げます。国際ロータリーのジョン・F・ジャーム会長から寄せられたメッセージの一節にある「ロータリーの未来に向けた準備をするための貴重な機会」とするべく、関係者一同力を合わせて取り組んできた地区大会でした。至らない点もあったこととは思いますが、互いに親睦と友情を深めながら奉仕の精神を確認し合い、わずかながらでも新たな一步を刻めたとしたら、望外の喜びでもあります。

ジャーム会長の代理としてお迎えした韓国・3620地区の朴雨勝様からは、国際ロータリーの現況報告をいただくとともに、「人類に奉仕するロータリー」に近づくための示唆に富んだご教示をたくさんいただきました。穏やかなお人柄とも合わせ、出席者一同に深い感銘を与えてくれました。

また、大会には他地区から大勢のガバナー、パストガバナーのご出席を賜りました。皆様からは「実り多い大会だった」などの温かい励ましの感想をいただきました。ご来賓の方々からも丁寧なお言葉をいただきました。

今大会の特別記念公開講演は、秋田市出身の新日鐵住金代表取締役社長の進藤孝生様にお願いしました。日本の成長を支えてきた鉄鋼業の歴史やグローバル化の現状についてのお話に加え、わが国を代表する企業のトップが語る経営哲学は、一般の聴講者も含めて、多くの皆様の心に響いたことと思います。

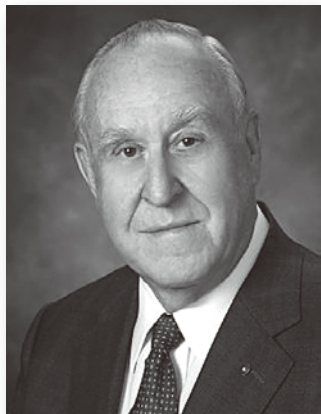
また、ロータリー財団設立100周年という節目に合わせて、会場にポリオ撲滅への支援を求める募金箱を設置したところ、多くの浄財をいただきました。今後、地区内の各クラブ単位での募金活動につなげていただき、ポリオのない世界実現へ向けた一助にしたいと思います。

地区大会を終えた段階で、私の残す任期はちょうど半分となりました。今後も、「一緒に考えよう ロータリーを」という年度方針の具現化に向けて取り組んでまいる所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、今大会の運営に多大なご協力を賜りましたホストクラブの秋田東ロータリークラブを始め、大会を盛り上げていただいた2540地区の全ての会員の皆様に、改めて心より感謝申し上げます。



Hirasawa Takao

2016-2017年度ガバナー 平澤孝夫



1917年にアトランタで行われたロータリー年次大会はロータリーにとって大きな節目となりました。今この大会を振り返ると、そこで当時の会長アーチC.クランプが残した「世界

でよいことをするための基金をつくるのが、極めて適切であると思われる」という言葉が物議を醸したとは想像もつかないでしょう。しかし、このアイデアは当時、必ずしも全会一致で支持を得たわけではありません。このような基金があることによって、問題が起きるのではないかと危惧する人たちがいたのです。それでも、このクランプのアイデアは、ミズーリ州カンザスシティ・ロータリークラブから寄せられた26ドル50セントの寄付というかたちで、最初の支持を得ることとなりました。

100年経った今、私たちは、このアイデアが単に先見の明があったというだけでなく、革新的でもあったと認識できます。つまり、「世界でよいこと」をする巨大な力としてのロータリーを築く、確固たるメカニズムが確立されたのです。

皆さんご存知の通り、ロータリー財団は、ロータリーの礎です。クラブ同士、また他団体との協力とパートナーシップの枠組みを築いただけ

でなく、奉仕活動に対する意欲を向上し、ポリオ撲滅のような歴史に1ページを刻む取り組みも可能としました。過去100年間におけるロータリー財団の成果を数量化することは不可能ですが、アーチ・クランプが今の財団を見たら、きっと誇りに思うということは疑う余地のないことです。

財団が誕生した街、アトランタで行われる国際大会で皆さまにお目にかかれることを楽しみにしています。財団100周年を祝うため、これまでで最多のロータリアンが集うことを期待しています。100周年を祝う方法はほかにも多くありますので、100周年特設ウェブサイト([centennial.rotary.org](http://centennial.rotary.org))から詳細をご覧ください。このサイトでは、財団の歴史だけでなく、クラブによる地域社会での活動やイベントのアイデアも紹介されています。

財団100周年の祝賀で最も重要なのは、3億ドルの募金目標を達成することです。皆さまからお寄せいただく財団へのご支援によって、ロータリアンが次の1世紀も世界でよいことを継続し、「人類に奉仕するロータリー」が実現できるでしょう。

A handwritten signature in black ink that reads "John".

2016-2017年度国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム



11月12日(土)・13日(日) 2016-2017年度地区大会 開催報告

秋田東RC 地区大会委員長 藤井 明



2540地区大会にご参加の皆様にご心より御礼申し上げます。パストガバナー始め、コ・ホストクラブ会員のご支援もあり、大きなミス・事故もなく無事終了出来ましたことは当委員会と致しまして誠にうれしい限りです。

若い会員の多いホストクラブ実行委員会で、多少の心配はありましたが、それぞれが自分の役割を自覚し、しっかりと責任を果たしてくれました。素晴らしかったと思います。

スケジュール的には、RI会長代理の通訳を含め地区委員長のシンプルな発表等、時間通りの進行を確保出来ました。2日目の昼食・会場移動の懇親会もビューホテルスタッフの献身的な協力もありスムーズでした。特に佐藤総支配人には、総合司会を始め残飯にならない弁当やメニューに支援いた

きました。

3月の地区大会の余韻がある中、準備を進めた訳ですが、平澤ガバナーを通し早目に、記念講演に新日鐵住金株式会社の進藤社長を調整出来たこと、秋田市辻福祉保健部長と記念事業の協議、アトラクション関係者との綿密な打ち合わせ等が功を奏したと思います。

そしていつものことながら、各クラブの事務局員並びにガバナー事務所の今野さん、東RC事務局の金谷さんの支援にも感謝致します。

結びにあと任期まで約半年、平澤ガバナーには自信を持って活躍してもらいたいものと思っています。皆様、有難うございました。



会長・幹事・ガバナー補佐・地区委員長  
合同会議



RI会長代理 朴雨勝氏



記念講演講師 進藤孝生氏  
(新日鐵住金株式会社 代表取締役社長)



RI会長代理ご夫妻へ記念品贈呈



RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



地区大会記念事業



RI理事エレクト 石黒慶一氏



2015-2016年度地区表彰



ポリオ撲滅募金活動



米山記念奨学生スピーチ



次年度地区大会PR



大懇親会

## クラブ活動報告

ロータリーデー 駅前でポリオ撲滅キャンペーンを実施

田沢湖RC 幹事 熊沢 正志

10月22日 ロータリー活動を地域の皆様にご覧いただき、田沢湖線全線開通50周年のイベントに参加し、田沢湖駅前を会場に世界ポリオデー関連イベントとしてポリオ撲滅キャンペーンをテーマとし、ロータリーデーを行いました。

初めてのことで何もわからない所から作業が始まり、会員及び地域の皆様の協力により開催することができました。街頭募金では、募金をして頂いた方々に輪投げゲームをして頂き、会員から提供して頂いたお菓子とポリオについての説明書きを配布しました。ポリオ街頭募金では16,265円となりました。



さらに会場では、ミニ系こまちの運転や小さなお子さんに楽しんでいただける企画や、こまちの会の餅つきとつきたてのお餅のふるまい、ババヘラアイス、山の芋鍋等、地域の方々のテナントにより多くの皆様に来場頂き、大盛況となりました。

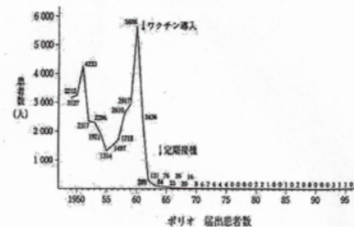
元気なお子様が集まっている会場の中で微笑ましく思うと同時に、世界ではポリオで苦しんでいる方がいます。少しでも、その助けになればとの思いの開催でした。

多少なりとも、ロータリー活動を理解して頂いたと同時に、協力頂いた皆様に感謝する1日でした。

## ポリオってなに？

小児麻痺って聞いたことがあるのではないのでしょうか？

ポリオウィルスの感染で麻痺を生じた人の多くはこどものため、小児麻痺（ポリオ・急性灰白髄炎）と呼ばれていました。



考えてみてください。あなたのお子さんやお孫さんが、夏風邪の後、突然手足が麻痺したら？

それも、ウィルスを渡したのがあなただったりしたら？ショックですよ。そうしたことが実際に日本でも起きたのです。

日本におけるポリオは、1940年代頃から全国各地で流行がみられ、1960年には北海道を中心に5,000名以上の患者が発生する大流行となり、ポリオが社会的大問題、大パニックとなりました。そのため1961年に、冷戦中で国交のないソ連からポリオ生ワクチンを緊急輸入し、一斉に投与することによって流行は急速に終息、世界に先駆けて日本がポリオ根絶を成し遂げたのです。このことにより、1980年の天然痘の根絶に続いてポリオも根絶出来るとの確信を得、1988年WHOは2000年までのポリオ根絶を目指したプロジェクトをスタートしています。

未だポリオ・小児麻痺を根絶するには至っていませんが、流行地域はインドの一部、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの4カ国と極小範囲に限られており、根絶までもう少しなのです。ポリオ不活化ワクチンの接種の手を緩めると、又世界に広がりがねません。

ロータリークラブでも、ポリオプラス活動として、WHOのポリオ根絶プロジェクトに積極的に参加しています。不幸な子ども、不幸な家族を作らぬように、ロータリーと一緒に活動してみませんか。

※ポリオ（小児麻痺・急性灰白髄炎）の特徴※

ポリオウィルスの自然宿主はヒトだけであり、感染者の唾液や便などを介して経口感染します。口から体内に侵入したウィルスが、咽頭や小腸粘膜で増殖し、血流に入ります。

ポリオウィルスに感染することによってポリオ・小児麻痺を起こす場合、夏に多いのですが、最初に風邪のような発熱、頭痛、嘔吐などの症状が現れます。そして、熱が下がった後に脊髄にある運動神経が破壊され、手や足を動かせなくなるのが特徴です。ポリオ・小児麻痺になるのは、ポリオウィルス感染者の1%程度と言われています。感染から発症までの潜伏期間は4～35日間（平均15日間）です。

田沢湖ロータリークラブ





# コーディネーター NEWS

2016年12月号

発行：Zones 1 & 2 & 3  
 ロータリーコーディネーター  
 ロータリー公共イメージコーディネーター  
 今月号の担当 Zone 1 RPIC

## ■ 会員増強のためのリソースを利用しましょう

地区においても、クラブにおいても会員増強と維持は最も重要な取り組みの一つです。会員が増加されると新しいアイデアが生まれ、クラブの活動の幅が広がります。つまり、元気で活力あるクラブになります。逆に会員が減少するとクラブの活力が失われます。

国際ロータリーでは会員の増強と維持のために様々な参考になる資料を用意してあります。

- ・ **クラブの健康チェック** : クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるために、クラブを定期的に診断ツール。
- ・ **会員増強ガイド: 地域にあった計画を立てよう** : クラブ会員基盤の発展に向けた戦略ガイド。
- ・ **会員増強のための評価ツール** : クラブの現状評価ツール。
- ・ **奉仕と友情の輪を広げよう** : ロータリーに積極的に参加するためのさまざまな方法を紹介
- ・ **入会候補者情報プログラム** : 入会者探しのお手伝い
- ・ **元気なクラブづくりのために** : 活気あるクラブをつくるためのベストプラクティスを紹介

これらの資料はロータリーのホームページ(My ROTARY)から次の順序で進むと得ることができます。

### ラーニング&参考資料 | 主題別 | 会員増強

不都合な時は次のアドレスを直接入力してください。

<http://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/membership>

(Zone 1 RC 酒井正人)

## ■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,699
Zone 2	651	28,187
Zone 3	793	32,944
合計	2,274	89,830

(2016年11月7日現在のClub Centralのデータです)

■ 第1、2、3ゾーンの公共イメージコーディネーター(RPIC)は各クラブが実施した奉仕プロジェクトが紹介された新聞記事を集め、その内容をインターネット上で閲覧できる仕組みを構築しています。ロータリーの友10月号にも投稿された記事が紹介されています。

記事の投稿と閲覧は [rpicjapan@gmail.com](mailto:rpicjapan@gmail.com) に件名を「詳細希望」として空メールを送信してください。手続きに関する詳細が自動送信されます。



### クラブの健康チェック

健康を維持し、成長を促すには、定期的な健康診断が欠かせません。このように、クラブが健康診断を受けることは、クラブの健康を維持し、成長を促すために重要なことです。健康診断を受けることは、クラブの健康を維持し、成長を促すために重要なことです。



### 会員増強ガイド 地域に合った計画を立てよう

アイデアを届けよう [www.rotary.org/ja/membership](http://www.rotary.org/ja/membership)



### 会員増強のための 評価ツール

Rotary THE ACTION: www.rotary.org

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

湯沢南ロータリークラブ

**富田 隆幸** Tomita Takayuki

職業分類/コンビニエンスストア 役 職/オーナー  
勤 務 先/セブンイレブン 入会年月日/2016年11月8日  
羽後西馬音内店 紹 介 者/岩野信雄・松下康央  
湯沢山田店



PHF・MPHF・米山功労者紹介

大曲ロータリークラブ

**荒井 嗣** Arai Yotsugi

表彰分類/MPHF4回目 クラブ会長/1989-1990年度  
入会年月日/1971年4月



大曲ロータリークラブ

**鎌田 俊** Kamada Shun

表彰分類/PHF  
入会年月日/2014年6月



物 故 会 員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



山本ロータリークラブ

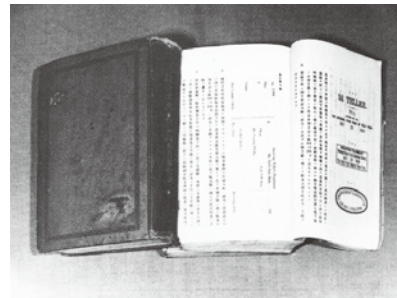
**石井 秀基**

●1983年1月19日入会  
●2016年11月11日ご逝去(享年59)  
職業分類/国際観光旅館  
1990-1991年度:会長

米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書(さくら銀行)

米山梅吉  
関連図書  
の紹介



文庫判  
谷内宏文著  
本文369ページ  
890円

点描 米山梅吉 新風舎刊  
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱っています。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1  
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
URL: <http://yoneyama-umekichi.jp>  
Email: [yumh@ai.tnc.ne.jp](mailto:yumh@ai.tnc.ne.jp)

[開館時間] 午前10時～午後4時  
[休館日] 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



ロータリーレート  
2016年12月のレート **106円**  
1ドル

## 合同IM開催のご案内

### 『ロータリー財団100周年記念講演会』

今年度がロータリー財団100周年の記念の年に当たることから、ロータリー財団フェロー金子由佳氏を秋田にお招きし、記念講演会を企画しております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日:2017年4月2日(日)
- 時間:13:30~18:40
- 会場:秋田ビューホテル

\*記念講演(第1部)  
「ロータリー財団100周年を祝って」  
ロータリー財団地域コーディネーター  
池田 徳博氏(鶴岡西RC)

\*記念講演(第2部)  
「国際人道支援の第一線から」  
ロータリー財団平和フェロー  
日本国際ボランティアセンターパレスチナ現地代表  
金子 由佳氏

## 文庫通信 351号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー情報

- ◎「ロータリーの心」  
常盤太助 1996 5p(ロータリーの心)
- ◎「クラブ奉仕論(例会出席の意義)」  
梶浦暉一 2012 2p(ロータリーってなんだろ)
- ◎「ロータリーの両輪」  
櫻木英一郎 2016 2p(D.2790月信)
- ◎「親睦と奉仕」  
鈴江悦郎 2016 1p(D.2800月信)
- ◎「奉仕と親睦がロータリーの両輪そして、それを結びつけるのが寛容の精神」  
刀根荘兵衛 2016 2p(D.2650月信)
- ◎「日本の職業奉仕と世界の職業奉仕は違うの？」  
刀根荘兵衛 2016 3p(D.2650月信)
- ◎「財団の第2世紀(1)(2)」  
久野 薫 2016 4p(D.2680月信)

## ■2016-2017年度 10月の会員数・出席率報告

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	10月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会 出席率
大館・鹿角	大館	36	36	36	1	1	0	48.58%
	花輪	18	18	18	1	0	0	83.33%
	鷹巣	13	13	13	0	0	0	74.90%
	大館北	18	19	19	4	0	0	85.97%
	十和田秋田	26	27	28	0	1	1	79.46%
	大館南	32	32	33	1	0	1	77.35%
	大館中央	18	18	18	1	0	0	88.88%
能代・男鹿	能代	54	54	55	4	4	1	64.90%
	能代南	10	10	10	1	0	0	87.50%
	男鹿	17	18	17	4	1	-1	88.60%
	二ツ井	10	9	9	1	0	0	72.20%
	五城目	14	14	13	0	0	-1	52.00%
	湯上	29	29	33	0	0	4	76.67%
	男鹿北	19	19	19	0	2	0	78.95%
	山本	19	19	20	1	0	1	87.50%
秋田	能代白神	14	14	14	6	0	0	71.43%
	秋田	85	92	91	3	0	-1	84.00%
	秋田東	75	75	75	4	4	0	100.00%
	秋田港	36	36	37	3	0	1	94.60%
	秋田北	44	44	47	2	0	3	100.00%
	秋田南	28	28	28	1	4	0	83.34%
	秋田中央	35	37	37	1	2	0	83.39%
	秋田西	13	13	12	2	1	-1	58.33%
本荘・由利	本荘	30	31	30	1	0	-1	87.00%
	矢島	11	11	11	0	0	0	54.50%
	仁賀保	9	9	9	0	0	0	100.00%
	象潟	7	7	7	0	0	0	90.00%
	本荘東	23	23	24	0	1	1	53.50%
大曲・仙北	本荘南	9	9	9	0	0	0	100.00%
	大曲	52	52	52	4	4	0	81.36%
	角館	13	13	12	1	2	-1	82.10%
	大曲南	15	15	15	2	1	0	100.00%
	大曲中央	10	10	10	4	1	0	100.00%
	田沢湖	17	17	17	2	1	0	82.35%
	大曲仙北	16	16	16	5	0	0	85.00%
横手・湯沢	湯沢	60	62	63	0	1	1	71.35%
	横手	63	63	63	4	1	0	79.00%
	横手南	61	64	64	2	2	0	98.06%
	西馬音内	14	15	15	1	6	0	35.55%
	湯沢南	19	19	19	2	0	0	68.05%
	稲川	7	7	7	2	0	0	100.00%
横手東	13	13	13	1	0	0	82.68%	
合計	42RC	1,112	1,130	1,138	72	40	8	80.29%

※増減・・・10月末会員数-7月1日会員数

- ◎「職分倫理と家族的親和」  
長瀬富郎 1939 2p(国際ロータリー月報)
  - ◎「国際ロータリー大会に提出されし米山梅吉氏のメッセージ」  
1939 3p(国際ロータリー月報)
- [上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011  
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp  
●開館:午前10時~午後5時  
●休館:土・日・祝祭日